

大学院教育学研究科

所属・職位	大学院教育学研究科（教職大学院）・特任教授	
氏名	清松 今朝見 (Kiyomatsu Kesami)	
取得学位	教育学士，大分大学，1983年3月	
SDGs目標	 4 質の高い教育をみんなに	

研究分野	学校経営，教育行政
------	-----------

研究キーワード	ミドルリーダー，人材育成
---------	--------------

研究内容	<p>●ミドルリーダーの育成に関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織的な学校評価改善体制づくりにおける主任等の主体的な関わりについて 学校経営方針や学校の重点目標および重点的取組を決定するプロセスの中で，主任等がどのように関わっていけば主任等の学校運営の参画意識が高まるとともに，全教職員が主体的に課題解決に取り組んでいくかについて，学校評価の意義を再検討しながら，効果的な検証・改善の在り方について提言をしていく。 ・望ましいミドルリーダーについて 管理職に求められる資質・能力，ミドルリーダーに求められる資質・能力について調査・研究を行い，管理職とミドルリーダーの関わり，ミドルリーダーと教職員のコミュニケーションの在り方について提言をしていく。また，学校組織において，ミドルリーダーにどのようなミッションや活躍の場を求めることで，望ましいミドルリーダーが育っていくのかについて提言をしていく。 <p>●若手教員の育成に関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の資源の開発について 学校にある資源について整理をし，どのような場面でどのような活用ができるのかについて提言をしていく。中でも若手教員のモチベーションは，どのように高めていけばよいのか，実際の学校運営の中で，その役割と管理職の関わり方について提言をしていく。
------	---

研究業績・アピールポイント	<p>共同研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ●家庭や学校におけるADHD（注意欠陥／多動性障害）児の支援の在り方に関する研究 —教育相談事例をとおした「不適応の状態や環境」に着目した支援— 2001年 大分県教育センター研究紀要 第33集 ●振り返り学習活動の構想 —算数・数学図形指導をとおして— 2003年 大分県教育センター研究紀要 第35集 ●職業観・勤労観をはぐくむ体験学習に関する研究 —発達段階に応じた事前・事後学習の工夫— 2004年 大分県教育センター研究紀要 第36集
---------------	--